

迂回したいエリアを登録する(迂回メモリー)

迂回したいエリアや地点を登録しておく、そこを回避するルート探索ができます。
(最大10カ所まで)

- 登録された迂回エリア/地点は、地図画面上に□(黄色の枠)/■で表示されます。
- ルートが設定されている場合(ルート案内中止時を含む)は、登録後ルートを再探索します。

迂回メモリーを登録する

- 登録ポイント画面(P.76)から迂回メモリーの**登録**を選ぶ
- 迂回メモリー登録画面から迂回したいエリアを表示させる
 - 検索方法は、登録ポイントと同じです。(P.75)
 - おでかけスポット**:
おでかけスポットから検索
 - 現在地**: 現在地を表示
 - 地図**: 最後に表示していた地図を表示
- 決定**を選ぶ
- ▲/▼**でエリアを変更し、**セット**を選ぶ
 - エリアを最小にすると、■となり、迂回地点として登録されます。
 - 迂回メモリーのエリアは、最大12.8 km × 12.8 kmまでです。
 - 地図は、縮尺のみ変更できます。
- 完了**を選ぶ

迂回メモリーを消去する

一度消去するとともに戻せません。消去は十分確認のうえ行ってください。

- 登録ポイント画面(P.76)から迂回メモリーの**消去**を選ぶ
- 迂回メモリーを選ぶ
 - 全消去**: 全ての迂回メモリーを消去
- はい**を選ぶ

この迂回メモリーを消去しますか？

 - 迂回メモリーが消去されます。

迂回メモリー情報を修正する

- 登録ポイント画面(P.76)から迂回メモリーの**修正**を選ぶ
- 迂回メモリーを選ぶ
- 項目を選び、修正する

設定項目	操 作	
ルート探索に考慮させる(有効)/させない(無効)を選ぶ	有効 / 無効 を選ぶ	
名称を入力する	名称 を選ぶ	名称を入力し、 完了 を選ぶ ●全角35文字(半角70文字)まで ●文字入力のしかた→P.172
名称を地図上に表示する/しないを選ぶ	する / しない を選ぶ	
場所を変更する	位置 を選ぶ	変更したい位置にスクロールさせ、 セット を選ぶ
迂回エリアを変更する	迂回エリア変更 を選ぶ	▲/▼ でエリアを変更し、 セット を選ぶ
- 完了**を選ぶ

お知らせ

- 迂回エリア/地点の設定が「無効」(P.79)の場合、ルート探索に考慮されません。
- 下記の場合は、迂回エリア/地点を通るルートが探索されます。
 - ・迂回エリア内に自転車や目的地がある。
 - ・目的地までが一本道などで、迂回エリア/地点を回避できない。
- 迂回エリア内の高速道路は、迂回対象になりません。高速道路を迂回するルートを探るには、エリアを最小(迂回地点)にして、高速道路上に設定してください。